

実習の手引き（学生用）

授業科目名：歯科診療補助 2

ユニットコーディネーター：吉羽永子

担当者：西山秀昌

実習日：2024年7月8日（月）3・4限（第12回）

実習場所：第5講義室

学生人数：21名

一般目標：歯科医療現場におけるチーム診療を安全かつ円滑に行うために、療法別の診療補助および診療介助業務に関する知識、技術および態度を習得する。

到達目標：1) エックス線に関する基礎知識を習得する。

2) 口内法エックス線撮影に関する基礎知識を習得する。

3) フィルム・増感紙・現像に関する基礎知識を習得し、取り扱いについて理解する。

4) デジタル画像に関する基礎知識を習得する。

実習法：**講義** デモ 基礎実習 相互実習 臨床実習 ロールプレイ

準備物

() は個数を示す

学 生 側	学 校 側
教科書・ノート・筆記用具 右の web サイトから pdf ファイルをダウンロードして持参すること。印刷物、携帯端末のモニタなど、媒体は問わない。	・ 下記 Web サイトからのダウンロード [pdf ファイル] の準備 ➤ https://www5.dent.niigata-u.ac.jp/~nisiyama/ohw ※「スライドハンドアウトのみ印刷可」としてあります。 ※スライド原稿はパスワードロックしており、閲覧のみ許可します。(印刷は不可です)

教科書) わかりやすい歯科放射線学 第3版

実習内容と注意事項	教科書ページ	実施印
講義 ・ 放射線物理（特にエックス線について） ・ エックス線撮影装置について ・ 口内法について ・ 撮影用機材（検出器・増感紙など）について ・ 現像について・デジタル画像について	p.1-8, p.12-21 p.30-35 p.52-89 p.36-51 p.128-143	

※撮影の失敗と画像 (p.86-87)、フィルム処理 (現像) と操作・現像の失敗 (p.136-137)、正常解剖 (p.144-147) および病変の画像 (p.150-155) については自習となります。